

(別紙4(2))

事業所名 グループホームチアフル音明かり詩明かり(詩明かり)

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 8月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者同士の関係づくり 相性の悪い方への職員介入方法	個々の愚痴、悪口、いじめを減らす。	・食事時の席の配置に考慮し、悪口が減らせる介入する。 ・利用者同士が協力して家事がこなせるよう役割を与える。	6ヶ月
2	19	家族に対しては受け身である。	家族の思いを積極的に聴きとる。	・面会時のみではなく、こちらからの働きかけの機会をつくる。 ・家族の望み、真意を反映していく	6ヶ月
3	29	地域資源の活用不足	地域交流の場を開拓する。	・既存の交流にとどまらず、新たな場所に出かけていく。社会の一員としての立場を感じてもらいたい。	6ヶ月
4	50	買い物時の支払いは職員が行っている。	支援しながらも、利用者の残存機能を活かし、レジでの支払いをして頂く	買い物の支払い時等は、利用者に財布を渡し、言われた金額が出せるよう支援していく。できる喜びを感じてほしい	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。